借家権譲渡契約書

　○○○○（以下「甲」という。）と○○○○（以下「乙」という。）とは、本日、次のとおり借家権譲渡契約を締結する。

**第１条**甲は乙に対し、別紙建物賃貸借契約書（略）に係る借家権（以下「本件借家権」という。）を譲渡する。

**第２条**譲渡代金は総額金〇〇円とし、乙は甲に対し、次のとおり支払う。

　(1)　本契約成立と同時に手付金として金〇円

　(2)　第３条により、甲が本件建物を乙に明渡し、かつ、建物所有者が借家権譲渡を承諾したときに、残金全額

**第３条**　甲は、令和〇年〇月〇日までに自己の責任において建物所有者より本件借家権譲渡について書面による承諾を得た上、令和〇年〇月〇日限り建物の占有を乙に移転しなければならない。

２　甲が令和〇年〇月〇日までに承諾を取得できなかった場合、甲は何らの催告なく直ちに本契約を解除することができる。この場合、甲は乙に対し直ちに手付金を返還するほか手付金と同額の損害金を支払うものとする。ただし、乙が実質的な損害を立証して損害賠償請求することを妨げない。

**第４条**　乙は甲の建物所有者に対する賃借権の内容が別紙建物賃貸借契約書のとおりであることを了承して本件借家権の譲渡を受けるものとする。

**第５条**甲は令和〇年〇月〇日までの賃料、電気、ガス及び水道料金等を負担し、乙はその後の分を負担する。

**第６条**当事者のいずれかが本契約に違反したときは、相手方は何らの催告なく直ちに本契約を解除することができ、この際、甲に違約があったときは甲は乙に対し直ちに手付金を返還するほか手付金と同額の違約損害金を支払い、乙に違約のあったときは、甲は手付金を没収することができる。

　甲と乙は以上のとおり合意し、その成立の証として、本契約書2通を作成し、各自、署名又は記名捺印の上、各１通宛所持するものとする。

　令和〇年○月○日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　甲

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所　×　×　×　×

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名　〇　〇　〇　〇　㊞

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　乙

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所　×　×　×　×

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名　〇　〇　〇　〇　㊞